

【2021 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
英語Ⅱ - 1 (福祉心理学科)		必修 (福)	1	2	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
井上 美奈子	B311	minoue	月・火曜日 12:10~13:00		
授業の目的・概要	<p><目的>グローバル化が進む中、福祉分野、心理学分野で働く対人援助職者にとって英語コミュニケーション能力も不可欠となる。英語Ⅱ-1は福祉、心理学分野に関連する語彙を増やし英語表現力や文献読解力を身につけ英語コミュニケーション能力を修得することを目的とする。</p> <p><概要>基本的な文法の知識を確実にするための講義や演習、基礎医療、福祉、心理学分野に関連した内容を扱い読解力や語彙を増やすための学習を同時双方向型授業を通し行う。また、ITC を活用しCALL(コンピューターを使った英語学習)もとりいれ、自己学習法を提案する。簡単な会話文を作成し練習することにより発音やリスニング、コミュニケーションスキルが身につけられるように構成されている。</p>				
学習上の助言	同時双方向型授業では積極的に参加すること。英語読解では英語能力向上につながる音読を推奨する。				
教科書	English for Rehabilitation, Care & Support II –Welfare and Psychology Version 14/健康科学大学/2021 年				
参考書	英和辞典、英英辞典				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	基本的な英文法を理解し応用できる。			HSU (2)	
②	福祉、心理学に関する文献を英語で読んで理解できる。			HSU (2)	
③	福祉、心理学分野にかかわる英語の語句、用語、言い回しが理解できる。			HSU (2)	
④	日常、専門分野において基本の英語コミュニケーションがとれるようにする。			HSU (2)	
⑤	CALL 等を利用し自主的に英語勉強できる方法を身につける。			HSU (2)	
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	オリエンテーション シラバス (授業内容、成績評価法等) 及び授業の進め方について理解する。英語 I-1,I-2 の復習を行う。	同時双方向型授業 講義・演習	Unit 1 の単語を予習する。	0.5	
2	Unit 1 Regenerative Medicine iPS 細胞に関する語彙を学習し Reading を行う。	同時双方向型授業 講義・演習	教科書 (配布資料) を読み iPS について確認し復習する。	1	
3	Unit 1 Regenerative Medicine 前回到引き続き Reading を行い、Listening、Grammar の演習を行う。	同時双方向型授業 講義・演習	教科書 (配布資料) を読み課題を確認、復習する。	1	
4	Unit 1 Regenerative Medicine Review 課題とそのフィードバックから学習した内容をプリントで学んだ内容を確認、復習し小テストに備える。	同時双方向型授業 講義・演習	iPS 細胞の授業内容を復習し、総復習プリントを完成させる。	1	
5	Quiz 1 Regenerative Medicine /CALL 学習サイトで listening、grammar、speaking の練習をする	同時双方向型授業 講義・演習	オンラインサイトで英語学習する。	0.5	
6	課題を通して CALL を使って会話練習を行いスクリプトを作成する。ペアで会話文を作成する。	同時双方向型授業 講義・演習	会話応答文を作成し会話テストの準備する。	1.5	
7	発表(role play) 上記会話文を使い会話テストをする。発音の練習を行う。	同時双方向型授業 講義・演習	第6回の授業で仕上げた会話練習を行い発表に備える。	0.5	
8	Unit 4 Super Aged Society Topic に関連する語彙、言い回しを修得する。	同時双方向型授業 講義・演習	高齢化社会に関する語彙を確認し復習する。	1	
9	Unit4 Super Aged Society 前回学んだ語彙使い Reading、listening、grammar を学ぶ。	同時双方向型授業 講義・演習	比較級・最上級を確認復習する。	1	
10	Unit4 Super Aged Society グラフの読み方を学ぶ。Unit 4 で学んだ内容を確認、プリントで復習し小テストに備える。	同時双方向型授業	教科書を読み授業内容を確認復習する。クイズ準備をする。	1	
11	Quiz 2 Superaged Society / Unit5 Dementia 関連する語彙を学び、Reading を行う。疑問文を学ぶ。	同時双方向型授業 講義・演習 小テスト	語彙の確認と疑問文の復習する。	1	
12	Unit5 Dementia Reading をする。グラフの読み方を学ぶ。	同時双方向型授業 講義・演習	グラフの読み方の確認や認知症の症状を復習する。	1	

【2021 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

13	Unit 5 Dementia で学んだ内容を学んだ内容を確認、プリントで復習し小テストに備える。	同時双方向型授業講義・演習	Unit5 の確認復習を行いクイズ準備をする。	1
14	Quiz 3 Dementia 最新の新聞記事を読み、単語や表現方法の応用を学ぶ。	同時双方向型授業講義・演習・小テスト	与えられた新聞記事で使用されている単語や表現法を復習する。	1
15	これまでの学習内容を確認し総括をおこなう。	同時双方向型授業講義・演習	教科書やテストを使い復習、確認を行う。	2
試	筆記試験 達成度評価・評価のポイントを参照			

達成度評価

総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		70	0	20	0	10	100
総合力指標	知識・技術力	70	0	0	0	0	70
	思考・推論・創造する力	0	0	10	0	0	10
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	10	0	0	10
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0

評価のポイント

評価方法	行動目標		評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
	試験	①		
レポート	①		会話文を作成しロールプレイで発表を行う。 スクリプト 10%、発表 10%	スクリプトの添削と会話評価
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
ポートフォリオ	①		授業におけるアクティビティに対する姿勢や意欲を評価する。10%	評価のポイントを説明と全体の講評
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
その他	①	✓	授業におけるアクティビティに対する姿勢や意欲を評価する。10%	評価のポイントを説明と全体の講評
	②	✓		
	③	✓		
	④			
	⑤			
	⑥			

備考

遠隔授業では Teams を使った同時双方向型授業を行う。課題ダウンロード、CD リスニングなどを行なうので授業時は通信容量が無制限の Wi-Fi 環境を奨励する。様々な課題の提出期限厳守。
尚、今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によって再度シラバスの変更が行われることもある。
授業中の私語は禁止。授業態度に問題がある場合は退出してもらう。